

平成22(2010)年8月14日第57号

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

通知表のあり方について

昨年度、通知表記載内容の一部変更をしました。この変更は、平成23年度から完全実施となる指導要領の改訂を踏まえたものでした。

今年度は、更に指導要領の主旨に沿った内容に変更したいと思っています。主な変更点は次の2点です。

- ①履修科目の「観点別評価」と「教科の評定」を記入する。
- ②「学習所見」「生活所見」などの一部変更。

観点別評価とは、例えば、国語であれば「話す・音読」「聞く」「書く」「読む」などの観点についての評価です。評価段階は、「よくできる」「できる」「もう少し」などの記述で、3段階評価を考えています。

算数では、「数学的な考え方」「表現・処理」「知識・理解」などの観点を考えています。また、履修科目ごとに「関心・意欲・態度」と「宿題」も観点に加えたいと思っています。

ただし、小学部1年生については、単元別評価を中心とした通知表にしたいと思っています。例えば、算数で「100まで数えることができる」「何時何分の時間の読み方がわかる」など、学習単元に合致した評価をしたいと思います。

そして、この観点別評価に基づいて、教科の評定を行います。小学部は3段階評定、中学部は5段階評定にしたいと思っています。

前期の通知表を渡す時期には、学校便りなどを通じて、もう少し詳しく説明したいと思っています。

ところで、この通知表記載内容の変更理由については、学習指導要領の完全実施に伴う変更とは別に、本校の児童生徒の約8割が駐在員の子弟であり、それら多くは帰国後、日本の学校に転入学を希望する状況にあることです。よって、その際には学習状況についての資料（通知表など）が、進路選択（進学・転入学）により有効性を持ち、適切であることが必要であると判断したことです。

日本国内の学校とは異なり、補習校には指導要録が無いことから、志望校先に提出する補習校としての公式資料がありません。以上のことから、通知表（写し）が公式資料に代わるものとしても位置づけたいと思っています。ご理解の程お願い致します。

一分間スピーチ・夏のできごと

バカンス

中3 矢ヶ崎 朋樹 (宗吉学級)

先日、カリフォルニアに行きました。

まず、サンフランシスコから車で5時間ぐらいいったところのヨセミテ国立公園に行きました。巨大な岩山や、迫力のある滝など雄大な自然にただただ圧倒されてしまいました。

その後、サンフランシスコにもどってびっくりしたのは、本当に過ごしやすい気候だったことです。ずーっと晴れていて、夏なのに本当に涼しくて暑いテキサスに帰りたくなくなりました。ほかに、真っ平らなテキサスと違い、坂がいっぱいあって、山を見た時なぜか感動してしまいました。

情景のある街、過ごしやすい気候、身近にある大自然など、なんだかカリフォルニアの人々がうらやましく感じ、同時にジェラスを感じた5日間でした。

これでスピーチを終わります

一時帰国

中3 岩本 結衣 (宗吉学級)

こんにちは。これから私は日本の塾に行った時のことについて話します。

私はこの夏日本に一時帰国し、最後の五日間は塾に行きました。最初は友達ができるかな、とか先生が怖くないといいな、などいろいろ心配していましたが、一日目が過ぎた後にはそのようなことは忘れていました。日本の子たちはまだ夏休みではないので生徒は私一人だったし、先生は皆優しくておもしろい人達ばかりでした。二日目にテストがあったり、英語は大学入試の問題を解いたり大変でしたが楽しく勉強ができたと思います。

怖がって逃げ出すよりもただやってみた方がたくさん経験ができることを知ったので、これからもそのような姿勢で物事に接していきたいと思っています。

夏のできごと

中2 リッテンマイヤー 珠乃 (土本学級)

今年の夏休みに弟と湖で遊んだことを話します。

プレスクアイルという場所の湖のビーチはとってもきれいでしたが、ちょうどその日は嵐が来ていたので湖上空は真っ黒でした。（裏頁左上に続く）

でも、いくら曇っていてもビーチはビーチなので弟と二人でテンションは上々でした。ビーチにはあまり人がいなかったのでテンションが上がり過ぎて途中で買ったガムを片手に持ってFITSのCMのダンスを一人でやりました。そうしたら弟が石で足の裏を切って出血し出しました。母と祖母が手当したら、弟が「血のついた石をお土産に持って帰る」と言い出しました。嵐が近く、風がビュンビュン吹いていたので弟をひきずって帰りました。

一番印象に残ったのは、真っ黒い空と荒い湖の波でした。まるでドラマのCGみたいでかっこよかったです。私の変な夏休みエピソードはこれで終わります

ふるさと創生事業の一環として 長野県佐久市からお客様来校

8月7日(土)午前10時30分から約1時間でしたが、依田秀一佐久市浅科支所長を団長とする一行4名が来校しました。佐久市の「ふるさと創生人材育成事業」の一貫として、「佐久市中学生海外研修」(8/2～8/11)の引率団として本校を訪問されました。生徒たちは、土・日とホームステイをしており、その間に本校を訪問された次第です。研修内容はスペースセンター見学やJAXA訪問しての油井宇宙飛行士候補生さんとの面会や語学研修でした。更に話をお聞きしますと、佐久市は、以前からカリフォルニアで海外研修をされていたのですが、佐久市にはJAXAの関連施設があり、佐久市の小中学生が野口宇宙飛行士さんと宇宙交信をされた事もあり、「縁のないカリフォルニアよりヒューストンに」という市長さんの思いから当市を訪問地に決定されたそうです。



折角の来校であり、園児、児童生徒たちの学習風景を参観していただきました。彼らは一生懸命に学んでいる子どもたちの姿を見て感心していました。

訪問依頼から訪問まで数日間しかなく、適切な対応が出来ませんでした。来年もこの事業は継続される予定である由。もし、再訪されれば、もう少し受け入れメニューを考えたいと思いました。佐久市の皆さん、お疲れ様でした。

お知らせ 来週21日(土)は、借用校の新年度準備等のため補習校は休校となります。次回の授業日は8月28日(土)です。この日には、在校生がほぼ全員出席されるものと思います。

皆さんに会えるのが楽しみです。

「転出・退園・退学届」等は 書類で、早めに、ゆとりをもって

現地校の修了と新年度の開始、そして、駐在員の皆様の転勤等での帰国や赴任が多い時季です。そこで、次のことにご留意していただきたいと思います。

- ① 「転出・退園・退学届」は書類でお願いします。
- ② 帰国などでの転出が分かった段階で、速やかに事務所にお知らせください。今後の学級人数のバランスを図るために必要なのです。
- ③ 転校や進学に関わる学校長の推薦書が必要な場合は、時間的なゆとりをもち、学級担任に申し出てください。児童生徒の個性や能力を適切に記載し提出したいと思っています。

園児・児童生徒調査票について

新年度当初に提出していただいた標記の調査票の記載内容(特に、住所、電話番号、メールアドレス、現地校、緊急連絡先など)に変更があった場合は、必ず事務所にご連絡ください。よろしくお願いします。

◆パトロール当番予定表8月28日◆

～よろしくお願いします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	中1	18	小野 渚
		2	19 藤縄郁花
		3	20 宇野航平
		4	21 今村尚子
		5	22 鈴木真理紗
		6	23 島崎萌南
		7	24 鈴鹿大輝
★PM1リーダー	中1	25	阿部翔太郎
		2	26 前田真耶
		3	27 森田美波
	中2	1	酒井牧子
		2	王子源生
		3	小灘拓矢
		4	徳留正峻

転入

戸田康太(宙) 福泉新菜(小1B) 鈴木妙(小2A)
高橋拓夢(小2B) 安達日菜乃(小2B 8/7転入)
橋本晴菜(小5A) 稲尾健太郎(中3)

転入を歓迎します。本校での学業生活が充実することを期待します。

転出 古川葵(高3) 本校での数々の思い出を携え、今後の益々の発展と活躍を祈念します。